

宮城第一高等学校 合唱部
定期演奏会 第10回



日時 平成29年5月20日(土)

開場13:00 開演13:30

会場 エル・パーク仙台スタジオホール
141ビル(仙台三越)6階



会場

プログラム 「はな」

1st stage 「ひだまり～sunny～」

たんぽぽ てっせん・どくだみ ばら・きく・なずな 「花に寄せて」より

いつだったか 今日もひとつ 「今日もひとつ」より

2nd stage 「祈り～pray～」

星と花 花と星

KYRIE AVE MARIA

3rd stage 「心～heart～」

テルーの唄

風になる

小さな写真

なんでもないや

いのちの歌

～ 曲 紹 介 ～

<1st>

花に寄せて

作詞:星野富弘 作曲:新実徳英

「たんぽぽ」「てっせん・とくだみ」「ぼら・きく・なずな 一母に捧ぐー」
「花の詩画展」で有名な星野富弘さんの詩に新実徳英さんの曲を載せた曲集です。様々な花の雰囲気をじっくりお楽しみください。今日から花の見方が少し変わるかもしれませんよ。

今日もひとつ

作詞:星野富弘 作曲:なかにしあかね

「いつだったか」

同じ歌詞である上記の「たんぽぽ」とはまた違った雰囲気で歌います。素敵な伴奏と複雑なリズムに注目してお聞きください。

「今日もひとつ」

作詞者の星野富弘さんは事故に遭い、手足の自由を失いました。この詞はその不自由な目線からみた心の思いを綴ったものです。「今日もひとつ」という繰り返される歌詞にこめられた星野さんの思いを歌います。

<2nd>

「星と花」

作詞:土井晩翠 作曲:松浦真紗

2月に行われたアンサンブルコンテストで披露した曲です。天で生きる星と地で生きる花の姉妹の物語を歌い上げます。複雑なハーモニーと2年生2人の soli にご注目ください。

「花と星」

作詞:土井晩翠 作曲:松浦真紗

「星と花」の物語の続きとなる曲です。姉と妹の掛け合いを2パートに分かれて歌います。美しい歌詞とメロディーにご注目ください。

「KYRIE」

作曲:ジェルジ・オルバーン

KYRIEは「主よ、憐れみたまえ。」という意味のラテン語の讃美歌です。とても静かな曲調とsopranoとaltoの絶妙な掛け合いをお楽しみください。

「AVE MARIA」

作曲:ジェルジ・オルバーン

この曲はキリスト教の聖母マリアをたたえる祈りの歌です。教会に響き渡るようなハーモニーをお楽しみください。

〈3rd〉

「テレーの唄」

作詞:宮崎吾朗 作曲:谷山浩子 編曲:若松正司

スタジオジブリ作品「ゲド戦記」から。作品の落ち着いた雰囲気合った、しっとりとした素敵な曲です。作品の場面を思い浮かべてお聞きください。

「風になる」

作詞作曲:つじあやの 編曲:松山祐士

スタジオジブリ作品「猫の恩返し」より。明るく爽やかですがどこことなく悲しさもあるこの曲。フレッシュな1, 2年生が皆さんを不思議な世界へのご案内いたします。

「小さな写真」

作詞:宮崎駿 作曲:久石譲

映画「となりのトトロ」の公開に先駆け発表されたイメージソングの中の1曲。本公演で引退する3年生2人が感謝の気持ちを込めて歌います。

「なんでもないや」

作詞作曲:野田洋次郎 編曲:kiminabe

昨年大ヒットした映画「君の名は。」の劇中歌です。しみりとした曲の雰囲気に合う美しいハーモニーにご注目ください。

「いのちの歌」

作詞:Miyabi 作曲:村松崇継

「生きてゆくことの意味問いかけるそのたびに胸をよぎる愛しい人々のあたたかさ」
このフレーズから始まるこの歌は、何気ない日々の儚さ、儚いからこそ一層いとおしく感じる一瞬を、優しくも切ない旋律で気づかせてくれます。一年間を通して歌いあげてきたこの曲を、すべての人に感謝して歌いあげます。

STAFF

~3年~

早乙女 碧 新妻 ほのか

~2年~

小川 真樹 小澤 瑞紗
只野 有里子 戸田 里穂
櫛 聖奈 渡辺 美穂

~1年~

井上 七那 伊藤 明音
後藤 依月 高橋 諒香
山鼻 真貴子 山村 旭

(五十音順)